

本PDFは下記ページに掲載されています。

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/health/coronavirus.html>

## 新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応方針（7/17版）〈抜粋〉

～ With コロナ・Post コロナのニュー・ノーマルに向けた出口戦略 ～

学生の皆様、保護者の皆様にお願

～ 安心して修学できる環境を実現するために ～

新型コロナウイルス感染症対策本部 本部長  
学長 益 一哉

世界中における新型コロナウイルス感染症の拡大が人間社会に与える影響は想像をはるかに超えて大きなものとなっています。本学では、学生・教職員の健康と安全を第一に考えて、オンラインでの授業を取り入れながら「新しい生活様式」の実践を徹底しつつ、安心して教育研究活動が再開できるような対応を一つひとつ行っていますが、With コロナ・Post コロナのニュー・ノーマルにおいては、今回の新型コロナウイルスの影響における経験を活かした新たな教育スタイルを築くことが重要です。

こうしたニュー・ノーマルにおける教育研究環境を実現していくため、本学の対応方針を一部改訂しました。本対応方針に示す各レベル間の移行時期は、大学として予め想定しておくことはできませんが、教職員と学生の皆さんの適切な認識と行動、ならびに社会の皆様のご協力によって感染拡大が抑制されれば、これに沿った形で対応レベルを移行させていくことが可能となると考えています。

学生の皆様、社会の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大の抑制を継続するため、「新しい生活様式」の実践等を通して、引き続きご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

### 【1】本学の基本方針：

- ① 全ての教職員・学生が、新型コロナウイルス感染症発生以前とは求められる社会規範が異なることを理解し、それぞれができる範囲で、それに合致した行動を徹底する。
- ② 本学は、学生と教職員の生命と健康を守りつつ、大学として必要なアウトカムの達成に向けて努力する。
- ③ 学生の環境や経済状況によらず、当初想定された期間での修了をできる限り担保する。
- ④ 研究活動についても、学生や教職員、他者の健康と感染拡大防止に最大限配慮して実施する。

### 【2】各レベルの対応方針の骨子と期待する移行時期

国内外の感染拡大状況に応じて本学のとる対応を適時かつ適切に変化させていくため、7段階のレベルを設定する。各レベルにおける対応方針のうち、学生の教育等に関係する部分の骨子と当該レベルへ移行するために必要な環境、本学が期待する移行時期は、3～4 ページの表※の通りである。

- ※ <レベル4>～<レベル2.5+>までは省略してある。これらの対応方針の骨子については、これまでの通知を参照されたい。

対応水準は緩和の方向（レベルの数値が低下する方向）に変更される場合も、強化の方向（数値が上昇する方向）に変更される場合もある。対応が強化される場合に備えて、常に準備をしておく。

- 3～4 ページの表に示される対応水準では、「新しい生活様式」の実践、相応しい研究室等の環境整備、個々人の健康管理が徹底されることを前提としている。新型コロナウイルス感染症の拡大が収まりニュー・ノーマルにおける通常状態である<レベル1>の対応水準となったとしても、大学における教育・研究・業務運営状態は新型コロナウイルス感染症発生以前と同じではないことを認識しておく。
- 「期待する移行時期」は本学の学事暦等から移行が望まれる時期であり、実際の時期は感染拡大状況等に基づき決定する。3～4 ページの表に記された時期と異なる結果となる場合があり得ることを理解いただきたい。

### 【3】新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）利用のお願い

陽性者との接触状況を的確に把握し、早急かつ局所的に対応が可能となるよう、厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（通称 COCOA）の利用を強く推奨する。

厚労省「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）

COVID-19 Contact-Confirming Application」サイト URL :

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

レベル 2.5-以降の対応方針推移計画（7/17 版、学生向け骨子）：網掛け部分は今後改訂される可能性がある

対応水準	<レベル 2.5->（現状）	<レベル 2+>	<レベル 2->	<レベル 1>
期待する時期	～8月16日	8月17日～8月下旬	9月上旬～9月下旬	10月上旬～
当該対応水準に移行するために必要な環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい生活様式の実践</li> <li>人と人の間隔、換気、手洗い・消毒等の研究室・事務室・講義室等環境の整備</li> <li>教職員・学生の出校管理と健康状態確認</li> <li>厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）利用推奨のアナウンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;レベル 2.5-&gt;に加えて、</li> <li>研究分野ごとに、望ましい環境、健康状態確認、感染防止対策の好事例を共有</li> <li>厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）利用の推奨と接触が確認された者への対応の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい生活様式の実践</li> <li>人と人の間隔、換気、手洗い・消毒等の研究室・事務室・講義室等環境の整備</li> <li>研究分野の特質に合致した望ましい環境、健康状態確認、感染防止対策の徹底と相互確認</li> <li>厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）利用の推奨と接触が確認された者への対応の徹底</li> </ul>	
授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>2Q 終了まで授業は全てオンライン</li> <li>8月11日から夏期間のオンライン授業を開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月19日から、オンライン授業に加えて、一部科目（実験・実習・グループワーク等）を感染拡大防止に配慮した環境において対面で実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3Q 開始までの期間に、オンライン授業に加えて、一部科目（実験・実習・グループワーク等）を感染拡大防止に配慮した環境において対面で実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3Q 以降の授業は、時差通学、講義室内の学生の間隔確保の必要性から、講義室における対面、講義室へのオンライン配信、自宅等でのオンライン受講を組み合わせる実施</li> </ul>
学生の登校	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究室所属学生等を除く学生の登校は原則禁止</li> <li>研究室所属学生等は、出校必須研究のスキームに基づき本人の同意と健康状態を確認の上、週平均2日相当まで登校して実験等を実施（&lt;レベル 2+&gt;相当の環境が準備できた研究室等から、週3日相当までの登校を認める）</li> <li>外務省感染症危険情報レベル2以上の国・地域からの留学生等の受入は延期</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験・実習・グループワーク等の対面実施科目を受講する学生は登校</li> <li>研究室所属学生等は、出校必須研究のスキームに基づき本人の同意と健康状態を確認の上、週平均3日相当まで登校して実験等を実施</li> <li>外務省感染症危険情報レベルによらず国が入国を認める場合は、留学生等を受け入れるが、14日間の健康確認期間後に登校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験・実習・グループワーク等の対面実施科目を受講する学生は登校</li> <li>研究分野の特質に合致した望ましい環境、健康状態確認、感染防止対策の徹底と相互確認を前提に、研究室所属学生等は、通常の80%程度の頻度で登校して授業受講・研究等を実施</li> <li>出校必須研究スキームは廃止</li> <li>留学生等の受入は&lt;レベル 2+&gt;と同様</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時差通学・学生間の間隔確保等の必要性から、オンラインでの授業の受講、打ち合わせ等は在宅での実施を推奨するが、登校は規制しない</li> <li>留学生等の受入は&lt;レベル 2+&gt;と同様</li> </ul>
学生の課外活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>集まって実施する課外活動は禁止</li> <li>学内の課外活動関連施設の利用禁止</li> <li>合宿等への参加は自粛を求める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集まって実施する課外活動は引き続き禁止</li> <li>学内の課外活動関連施設は引き続き利用禁止</li> <li>合宿等への参加は自粛を求める</li> <li>課外活動を実施するグループ（サークル等）ごとに、望ましい環境、健康状態確認、感染防止対策を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課外活動を実施するグループ（サークル等）ごとの望ましい環境、健康状態確認、感染防止対策の実施とグループ間の相互確認</li> <li>集まって実施する課外活動は、一回10名程度以内の参加者に限って、感染拡大防止に十分配慮することを条件に認める</li> <li>学内の屋外施設（グラウンド等）の利用は認める。屋内の課外活動関連施設は引き続き利用禁止（講義室等の利用は認める）</li> <li>合宿等への参加は、感染拡大防止に十分配慮することを条件に、10名程度以内の小規模なものに限って認める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課外活動を実施するグループ（サークル等）ごとの望ましい環境、健康状態確認、感染防止対策の実施とグループ間の相互確認を継続</li> <li>集まって実施する課外活動は、感染拡大防止に十分配慮することを条件に認める</li> <li>学内の課外活動関連施設の利用を認める</li> <li>合宿等への参加も、感染拡大防止に十分配慮することを条件に認める</li> </ul>
教員・学生等の出張を伴わない移動（私事による移動を含む）	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨今の一都三県の感染者数増加の状況に鑑み、当面の間、通勤・通学・キャンパス間移動以外の都県をまたぐ移動は自粛（必要不可欠な移動については、訪問先の意向を尊重した上で、部局長等の許可を得て実施）</li> <li>国外への私事渡航は、国の方針に従って当面の間自粛を求めるが、真に必要な場合は制約しない</li> <li>移動記録を残すこと</li> <li>これらの移動に伴う健康確認期間等による業務・学修等へ影響について慎重に検討すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問先の意向に十分配慮した上で、都県等をまたぐ移動も可</li> <li>国外への私事渡航は、国の方針に従って当面の間自粛を求めるが、真に必要な場合は制約しない</li> <li>移動記録を残すこと</li> <li>これらの移動に伴う健康確認期間等による業務・学修等へ影響について慎重に検討すること</li> </ul>		

教員・学生等の出張	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要不可欠な国内出張については、訪問先の意向に十分配慮した上で、出張命令権者を通して対策本部へ申請し、担当理事が許可した場合のみ、原則として宿泊を伴わないものに限って可</li> <li>国外出張は禁止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊を伴わない国内出張については、訪問先の意向に十分配慮した上で、出張命令権者の許可で実施可</li> <li>宿泊を伴う国内出張については、出張命令権者を通して対策本部へ申請し、担当理事が許可した場合のみ可</li> <li>国外出張は原則禁止（国の方針に従う）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内出張（宿泊を伴うものを含む）については、訪問先の意向に十分配慮した上で、出張命令権者の許可で実施可</li> <li>国外出張は、国の方針に沿って判断</li> </ul>
学生アシスタントの出勤	<ul style="list-style-type: none"> <li>原則として在宅勤務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏期期間に実施される実験・実習・グループワーク等の科目を担当する TA は登校して担当、登校頻度制限の対象外とする</li> <li>それ以外の科目の TA、および RA については在宅勤務を認める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>TA、RA とともに登校しての勤務を原則とするが、オンライン配信される授業担当の TA については在宅での勤務を認める</li> </ul>
図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>学内学生・教員等向けの文献貸出業務のみを最小限の範囲から再開</li> <li>ラーニングcommonsとしての機能は停止</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>感染拡大防止に十分配慮した上で、貸出業務に加えて、ラーニングcommonsとしての機能を順次再開</li> </ul>

○渡日していない外国人留学生の履修については個別に対応する。

The PDF file can be found on the following page:  
<https://www.titech.ac.jp/english/enrolled/health/coronavirus.html>

### **Tokyo Tech Response to COVID-19, July 17 ver. Excerpt**

Exit strategy establishing new standards for different stages of the COVID-19 pandemic

#### **Message to Tokyo Tech Students and Their Parents/Guardians**

What we can do to realize a safe learning environment

The global impact of the novel coronavirus on humankind has exceeded all normal expectations. With the health and safety of our students, faculty, and staff as our top priority, we are taking steps towards resuming education and research activities. It is imperative that, while teaching and learning online, we adapt to a "new normal" and practice other preventive measures to ensure a safe educational environment. Drawing from our experience gained during this challenging time, we have begun to design a new way of learning that protects our community while supporting students as they strive to achieve their goals.

As such, we have updated our measures against COVID-19 and the expected time frame for the transition of alert levels at Tokyo Tech. Please note that the policy reflects current expectations. The timing of each transition will be determined based on the state of the COVID-19 pandemic domestically and abroad, and requests and instructions made by local authorities.

Sufficient awareness and the behavior of faculty, staff, and students, as well as cooperation by everyone in the community, will help control the spread of COVID-19 and bring about the transitions as expected.

Tokyo Tech calls for continued understanding and cooperation, and participation from students and members of the community in the "new social behavior" in an effort to combat COVID-19.

Kazuya Masu  
President, Tokyo  
Tech

## **1. Basic Policy**

Tokyo Tech:

1. Ensures that all faculty, staff, and students understand they are expected to follow social norms that differ from what existed before the spread of COVID-19. Each individual should act in line with the new social norms to the extent possible.
2. Makes efforts to achieve outcomes required as an educational institute while prioritizing the health and safety of its students, faculty, and staff.
3. Aims to ensure that students complete their studies in the originally planned period, regardless of their study environment or financial circumstances.

4. Aims to ensure that research activities are performed while prioritizing the health and safety of students, faculty, staff, and those outside of Tokyo Tech, and the prevention of the spread of COVID-19.

## **2. Summary of Measures for Each Alert Level and Expected Transition Schedule**

Tokyo Tech sets seven alert levels so that it can adopt measures in a timely and appropriate manner in response to possible changes in the spread of COVID-19 in Japan and overseas.

The chart on page 3~5 summarizes the measures concerning education for each alert level and the necessary requirements to shift from one level to another, as well as the expected duration of each level.

(Note: For information on alert levels 4 to 2.5+, please refer to past publications.)

The alert level may be lowered (toward easing measures) or raised (toward tightening measures). We should be constantly well-prepared to shift to a tightening of measures.

- As shown in the chart, all Tokyo Tech members must ensure that they practice the “new social behavior,” maintain a safe environment in laboratories, etc., and closely self-monitor health conditions. We must bear in mind that even after we shift to Level 1, which is considered the “new normal”, and the impact of COVID-19 is sufficiently controlled, circumstances regarding education, research, and administration at the Tokyo Tech will not be the same as before the outbreak.
- Please note that the “expected time frame” in the chart is subject to change as it shows expected transition periods based on Tokyo Tech’s academic calendar, etc. The actual transition periods will be determined in consideration of the severity of the COVID-19 pandemic and other factors.

## **3. The “COVID-19 Contact-Confirming Application (COCOA)”**

We strongly recommend the use of this COVID-19 contact tracing app offered by the Ministry of Health, Labour and Welfare, so that we can cope with possible new infections immediately. The app sends notifications when we have been in close contact with persons who have tested positive for COVID-19.

Visit the following link for details on the COCOA app and how to install it.

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000647649.pdf>

## Summary of Measures during Transition from Alert Level 2.5- to Level 1 (for reference as of July 17)

Items marked in grey are subject to change.

Tokyo Tech Alert Level	Level 2.5- (current level)	Level 2+	Level 2-	Level 1
Expected time frame	Until August 16	August 17 to late August	Early September to late September	From early October
Requirements and conditions at each level	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Observance of the “new lifestyle” guidelines issued by the Japanese government</li> <li>● Promotion of safety precautions at laboratories, lecture rooms, workplaces, etc. (e.g., physical distancing, ventilating rooms, handwashing, sanitization)</li> <li>● Management of on-campus work and attendance of faculty, staff, and students, and close monitoring of their health</li> <li>● Announcement encouraging use of COVID-19 Contact-Confirming Application (“COCOA”) offered by the Ministry of Health, Labour and Welfare</li> </ul>	<p>In addition to the Level 2.5- conditions, the following are included:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Sharing knowledge regarding an intended work and study environment that meets requirements specific to each research field. Individuals in the same field must also discuss implementation of health checks and good practices for infection control measures.</li> <li>● Recommendation to use COCOA, in addition to full support for individuals who are notified by the app of potential exposure</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Observance of the “new lifestyle” guidelines</li> <li>● Promotion of safety precautions at laboratories, lecture rooms, workplaces, etc. (e.g., physical distancing, ventilating rooms, handwashing, sanitization)</li> <li>● Work and study environment that meets requirements specific to each research field, including implementation of health checks, thorough infection control measures, and cross-monitoring.</li> <li>● Recommendation to use COCOA, in addition to full support for individuals who are notified by the app of potential exposure</li> </ul>	
Classes	<ul style="list-style-type: none"> <li>● All lectures are delivered online until the end of 2Q.</li> <li>● Courses that are planned to be delivered online during the summer period start on August 11.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● From August 19, certain classes (experiments, practical training, group work, etc.) are conducted face-to-face, under the condition that infection control measures are put in place, while other classes remain online.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Until the start of 3Q, certain classes (experiments, practical training, group work, etc.) are conducted face-to-face, under the condition that infection control measures are put in place, while other classes remain online.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● From 3Q and onwards, classes are delivered online or face-to-face in a flexible manner, to ensure physical distancing in lecture rooms, and to facilitate off-peak commuting to campuses. Students physically attend classes on campus, or virtually from lecture rooms or their own homes.</li> </ul>
Attendance on campus (students)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Students not affiliated with laboratories are prohibited from coming to campuses, in principle.</li> <li>● Students affiliated with laboratories come to campuses for up to two days per week on average to conduct essential on-campus research activities, etc., in accordance with the guidelines on “Coming to Tokyo Tech for Work or Study for Research Activities.” Supervisors monitor the health of their students. Due consideration is given to students’ decisions when requesting on-campus attendance. Students are permitted to come to campuses for up to three days per week on average if their laboratories and workplaces meet the Level 2+ conditions.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Students attend classes requiring physical presence (experiments, practical training, group work, etc.) on campus.</li> <li>● Students affiliated with laboratories come to campuses for up to three days per week on average to conduct essential on-campus research activities, etc., in accordance with the guidelines on “Coming to Tokyo Tech for Work or Study for Research Activities.” Supervisors monitor the health of their students. Due consideration is given to students’ decisions when requesting on-campus attendance.</li> <li>● Incoming international students may travel to Japan and come to campuses regardless of the level given by the Travel Advice and Warning on Infectious Diseases, as</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Students attend classes requiring physical presence (experiments, practical training, group work, etc.) on campus.</li> <li>● Students affiliated with laboratories attend classes and conduct research activities by maintaining an attendance rate of approx. 80% on campus. A study environment that meets requirements specific to each research field must be ensured beforehand, including implementation of health checks, thorough infection control measures, and cross-monitoring.</li> <li>● The guidelines on “Coming to Tokyo Tech for Work or Study for Research Activities” are lifted.</li> <li>● In terms of incoming international students, conditions are the same as those at Level 2+.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Attending classes or meetings online is recommended in light of physical distancing and off-peak commuting, while no restrictions are set on coming to campuses.</li> <li>● In terms of incoming international students, conditions are the same as those at Level 2+.</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Incoming international students are requested to suspend travel to Japan if they are from countries categorized as level 2 or higher by the Travel Advice and Warning on Infectious Diseases issued by the Ministry of Foreign Affairs of Japan.</li> </ul>	<p>long as the Japanese government permits entry. However, they are required to self-isolate for 14 days before visiting campuses.</p>		
Extracurricular activities	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Activities involving in-person gatherings are prohibited.</li> <li>● On-campus facilities related to extracurricular activities are closed.</li> <li>● Participation in training camps or similar events should be avoided.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Activities involving in-person gatherings are prohibited.</li> <li>● On-campus facilities related to extracurricular activities are closed.</li> <li>● Participation in training camps, events, etc. should be avoided.</li> <li>● Groups must discuss with its members and identify an appropriate environment that meets requirements specific to their activities. Implementation of health checks and infection control measures must also be considered.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● An appropriate environment that meets requirements specific to activities must be ensured, including implementation of health checks, infection control measures, and cross-monitoring.</li> <li>● Small gatherings of 10 persons or less at a time are permitted, as long as sufficient infection control measures are put in place.</li> <li>● On-campus facilities related to extracurricular activities are partially reopened. Groups are permitted to use outdoor facilities, including the multipurpose field. Indoor facilities are closed except for separately specified lecture rooms.</li> <li>● Participation in training camps or similar events attended by 10 persons or less is permitted, as long as sufficient infection control measures are put in place.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● An appropriate environment that meets requirements specific to activities must be ensured, including implementation of health checks, infection control measures, and cross-monitoring.</li> <li>● Activities involving in-person gatherings are permitted, as long as sufficient infection control measures are put in place.</li> <li>● On-campus facilities related to extracurricular activities are open.</li> <li>● Participation in training camps or similar events is allowed, as long as sufficient infection control measures are put in place.</li> </ul>
Travel by faculty, students, etc. other than business trips (including for private purposes)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Following the recent increase in new infections in Tokyo and nearby prefectures, inter-prefectural travel is prohibited in principle for the time being, except for inter-campus travel and travel between campuses and home. Travel that is deemed essential is possible by obtaining approval from the relevant deans and directors.</li> <li>● Tokyo Tech requests to avoid international private trips in general in accordance with the Japanese government's direction but does not restrict truly essential trips.</li> <li>● A travel record must be prepared and retained.</li> <li>● Those planning a trip should carefully consider the possible impact on their work or study of the compulsory self-isolation period after</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Inter-prefectural travel is allowed. Due consideration should be given to the circumstances of the parties visited.</li> <li>● Tokyo Tech requests to avoid international private trips in general in accordance with the Japanese government's direction, but does not restrict truly essential trips.</li> <li>● A travel record must be prepared and retained.</li> <li>● Those planning a trip should carefully consider the possible impact on their work or study of the compulsory self-isolation period after returning to Japan and other factors arising from traveling.</li> </ul>		



	returning to Japan and other factors arising from traveling.		
Business travel by faculty, students, etc.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Domestic business travel that is deemed essential is allowed but limited to day trips in principle. The relevant travel approver must apply to the COVID-19 Task Force and gain approval by the executive vice president in charge in advance. Due consideration should be given to the circumstances of the parties visited.</li> <li>● International business travel is prohibited.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Domestic day trips for business purposes are allowed if approved by the relevant travel approver. Due consideration should be given to the circumstances of the parties visited.</li> <li>● Domestic overnight trips for business purposes are allowed only if the relevant travel approver applies to the COVID-19 Task Force and gains approval by the executive vice president in charge in advance.</li> <li>● International business travel is prohibited in principle, in accordance with the Japanese government's direction.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Domestic business travel, including day and overnight trips, is allowed if approved by the relevant travel approver. Due consideration should be given to the circumstances of the parties visited.</li> <li>● Policy on international business travel is determined in accordance with the Japanese government's direction.</li> </ul>
Attendance on campus (student assistants)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Student assistants work from home in principle.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Teaching assistants (TAs) working for certain courses involving experiments, practical training, group work, etc. come to campuses when their classes are conducted on campus during the summer period. No attendance rate is set for those students.</li> <li>● Teaching assistants working for courses other than the above and research assistants (RAs) working for research activities are permitted to work from home.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Student assistants (TA/RAs) work on campus in principle. Teaching assistants are permitted to work from home if courses they work for are conducted online.</li> </ul>
On-campus libraries	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Libraries reopen for minimal operations (lending books solely to Tokyo Tech faculty and students).</li> <li>● Learning commons functions remain suspended.</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● In addition to lending operations, learning commons functions resume in stages while taking appropriate precautions to prevent infections.</li> </ul>

Note: International students staying outside Japan should be contacted individually regarding their coursework.